

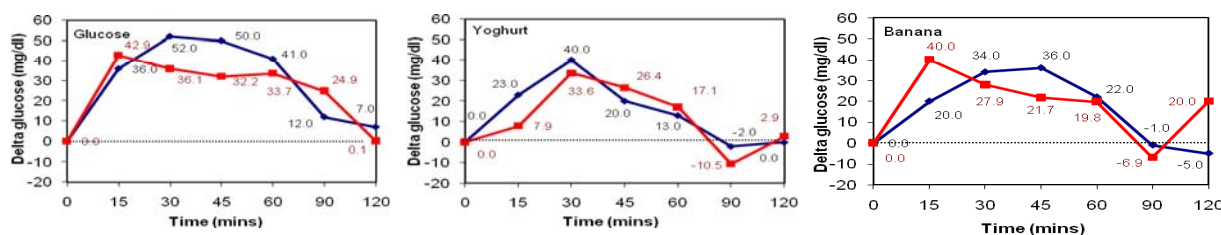
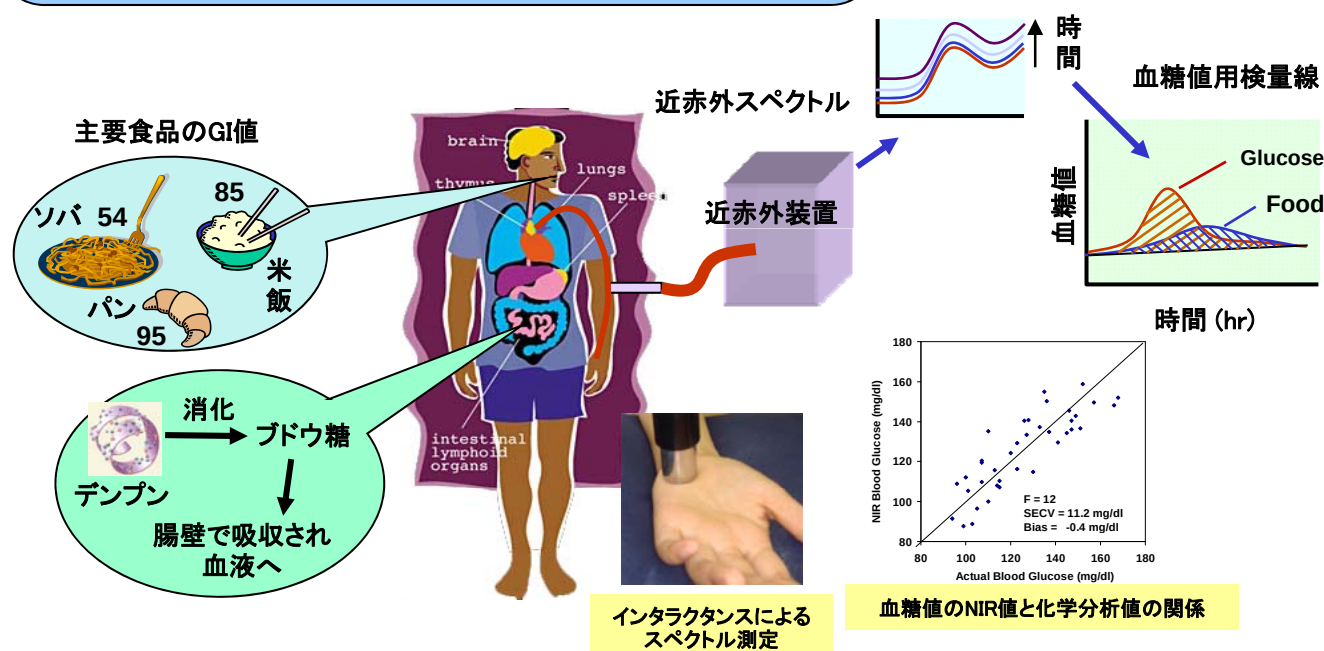
血糖値のNIR無侵襲測定法の開発及び 食品血糖応答性測定への応用

技術の特徴

- 食品の Glycemic Index (GI値)を測定するための近赤外法による血糖値の非侵襲測定方法を開発しました。
- 手の平の小指側 (小指球)にインタラクタンスのプローブを接触させるだけで、血糖値を非侵襲的に迅速に測定できます。
- 測定した血糖値の経時変化からGI値が算出できます。

<GI値測定の問題点>

- 採血が必要であり痛みを伴う。
- 測定法が煩雑。
- 経費がかさむ。



<期待される成果>

- 各種食品へのGI値の付与が容易になる。
- 疾病のリスク低減、健康状態の改善が期待できる。

今後の展開 専用機の開発が必要です。

参考 特願2008-194240「血糖値非侵襲測定法」

各種食品の Glycemic Index の測定

食品	面積		GI値	
	実測値	NIR値	実測値	NIR値
グルコース	3458	3175	-	-
ヨーグルト	1512	1315	44	41
バナナ	2146	1936	62	61



農研機構
食品総合研究所



代表研究者: 河野澄夫
所 属: 食品分析研究領域
非破壊評価ユニット

問合わせ先: 029-838-8088 kawano@affrc.go.jp